

平成25年度 第5回福知山環境会議幹事会

日時:平成25年8月20日(火)

午後6時30分～

場所:中央公民館24号室

1 あいさつ

2 報告事項

(1)各PJ報告について

- ・由良川・里山PJ
- ・動植物PJ
- ・広報PJ

(2)ゆるキャラ・ドッコちゃん着物デザインぬりえコンテストについて

3 協議事項

(1)健康フェスタ出展時に掲げる標語について

(2)由良川の自然と恵みの体験の実施について

(3)みどりのカーテン実施率調査状況について

(4)市民協働型発電事業(太陽光発電)について

(5)「福知山ドッコイセまつり」中止に伴う、ドッコちゃん着物デザインぬりえコンテスト表彰式について

4 今後の行事

8/24 伊根町花火大会

9/4 第4回健康フェスタ実行委員会

9/7 福知山市内イベント・京都市内イベント・京都府向日市内の小中学校訪問

9/8 福知山市内イベント

9/21,22 イナズマロックフェス2013(草津市烏丸半島)

次回幹事会開催予定日

9月 日()

場所:

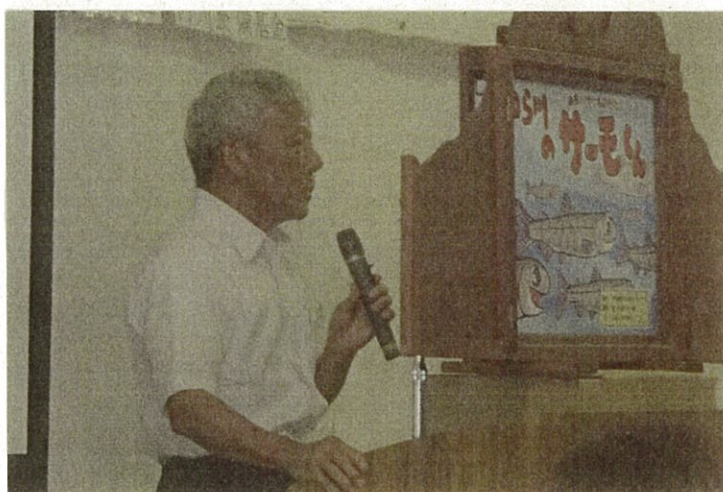
近畿水環境交流会in由良川・福知山で活動報告

- ◇ 日 時:平成25年7月28日(土)13:30~17:00
- ◇ 場 所:厚生会館 2階 会議室
- ◇ 参加者:有田、塩見、中川、荻野、西山、大槻他

福知山市長が歓迎のあいさつをされ、有田 秀樹 氏(福知山環境会議 由良川PJ)、塩見 日出勝 氏(由良川流域ネットワーク)が活動報告をされました。



福知山環境会議の由良川PJの有田さんが日頃の活動報告されました。発表の時間がなくなり、残念でした。



福知山環境会議の会員でもあります塩見 日出勝が紙芝居「由良川のサーモくん」の紙芝居をされました。

福知山環境会議 由良川PJ定期活動報告

◇ 日時:平成25年8月3日(土)8:30~15:30

◇ 由良川河川敷

◇ 参加者:宮本・有田・松尾・西山・中川・大槻 (計5名)

◇ 活動内容 音無瀬橋下清掃作業

活動地の整備・バーベキュー



猛暑とはいえ、こんなごみがありました。



活動地にはやはり草が生えていました。



猛暑の中、熱中症には十分注意しなければ、



肉はうまく焼けるかな？



やっぱり、バーベキューはいいですね。



活動地がこんなに広くなりました。

次回の定例活動予定日

【日時】平成25年9月7日(土) 8時30分よ

【場所】由良川河川敷他

【内容】活動地の整備

京都新聞

平成 25年 8月 5日

ヨシ原にツバメ舞う



ツバメのねぐら入りを双眼鏡で観察する市民ら(福知山市上天津)

福知山「ねぐら入り」を観察

福知山市上天津の由良川河川敷で3日夕、ツバメの群れがすみかに帰る「ねぐら入り」の観察会が開かれ、愛

鳥家らが双眼鏡で、燕尾の影を追いかけた。

同市や綾部市の野鳥観察グループ「FAヤマセミの会」が主催。ツバメは春に東南アジ

アから渡来して民家の軒先で繁殖し、夏になると、夜は河原のヨシ原に集団でねぐらを作るという。

市民ら約20人が午後

7時前、河川敷に集合。

日没とともに、市街地

からねぐらのヨシ原に

一斉に集まってくるツ

バメを双眼鏡で眺め

た。観察地点から約5

00m離れた上空で目

撃でき、参加者は「ま

るでイワシの群れみた

い」と歓声を上げてい

た。(上口祐也)

京都新聞

『ツバメのねぐら入り 2013年8月 由良川河川敷』

You Tubeにもアップさせています。

※ 今年も昨年観察した「ねぐら」からは約500m下流にツバメが集まりました。残念ながら直近での観察はできませんでした。双眼鏡などで自然の様子を見ることができました。

・ 市民約20名

・ 報道 関西放送(テレビ), 朝日新聞, 京都新聞, 西丹日々新聞.

ゴーヤ先生が 個人宅など訪問

申し込みは
30日まで

福知山環境会議のマスコットキャラクター・ゴーヤ先生が19日から9月20日までの平日、みどりのカーテンを育てる個人宅や企業を訪問する。福知山環境会議主催。

希望者はカーテンの成長状態を確認してもらい、アドバイスを受けた後、ゴーヤ先生と記念撮影ができる。また「みどりのなかま会員ステッカー」がもらえる。

申し込みは、30日まで受け付ける。電話(22)18827の環境パーク内環境会議事務局へ。

福知山に赴任して2年目になるこの夏、自宅である試みをしている。鉢植えのゴーヤを利用する「緑のカーテンづくりだ。6月、苗やネットを購入して育て始めた。

きっかけは昨夏、取材で市内を回ると、民家や店舗、学校などでゴーヤやアサガオなどつる性の植物をよく目にしたことだ。イベン

北斗星

ト会場では全身緑色のゆるキャラ「ゴーヤ先生」に会った。

市役所に聞くと、「みどりのカーテン日本一のみち」を目指し、ゴーヤ先生はPRに奮闘しているという。夏の強い日差しを遮り、見た目も涼しげ、ゆるキャラの頭張り…。ならば、と決めた。

地域のゴーヤ先生

緑のカーテンの普及活動は、市民や企業でつくる「福知山環境会議」が中心になって2007年に始まり、一般家庭の実施率25%を目指す。昨年の調査では7・44%。もうひと頑張りが必要な結果だったが、新たな発見があったという。

住宅街でまとまって取り組む地域では、栽培の得意な人が近所の住民にアドバイスして広がっていた。同会議の土田真奈見さん(37)は喜ぶ。「輪を広げてくれる地域のゴーヤ先生がいてくれる」

盛夏。我が家のゴーヤもカーテンらしくなってきた。慣れない苗植え作業をしていた時、隣家のおじさんが水やりや施肥の時期を丁寧に教えてくれたおかげだ。ゴーヤ先生はすぐそばにいた。

(上口祐也)

広報プロジェクト活動報告

～環境会議ブログ「ゴーヤ先生の絵日記」より抜粋～

障害福祉サービスちくもう夏のバザーでゴーヤ先生新商品ゴーヤ☆

みんな！

福知山にある障害福祉サービス事業所ちくもうさんに 7/20 土曜日行って来たゴーヤ☆



この日は夏のバザーが開催されるということでゴーヤ先生も応援にかけつけたゴーヤ☆

ゴーヤ先生新商品のエコはがきも発売開始ゴーヤ！

手すきの紙に、手織りの布で作られた可愛いゴーヤ先生が！

一枚 400 円ゴーヤ☆

夏のお便りにいかがゴーヤ？

フォトフレームに入れてお部屋に飾っても最高ゴーヤ☆



ちくもうさんの二階にはみなさんと一緒に植え付けたゴーヤのみどりのカーテンが順調に生育中ゴーヤ☆

ゴーヤ先生のエコはがき。

イベントなどの際にも限定販売する予定ゴーヤ☆

よろしくお願いしますゴーヤ☆

